

空調設備に係るエネルギーの効率的利用(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ地域共通)

項目	措置状況		配点	得点	措置の概要	備考
(1)外気負荷の軽減	空調対象面積の50%以上に全熱交換器を採用		J ₁	25	空調対象面積の100.0%に全熱交換器を使用したバイパス制御による外気冷房を採用。	J ₁ 、J ₂ ：表第2-2に掲げる数値
	空調対象面積の50%以上に全熱交換器を使用したバイパス制御による外気冷房を採用		J ₁ +J ₂			
	上記に掲げるもの以外		0			
(2)熱源機器の効率	パッケージエアコンディショナ又はガスヒートポンプ冷暖房機	冷暖房平均COPが1.25以上の熱源機器を採用	60	20	冷暖房平均COPが1.08の熱源機器を採用。	COP= $q_c \times \sum(C) / \sum(\alpha \times C_w / 3,600 + C_f)$ + $q_h \times \sum(H) / \sum(\alpha \times H_w / 3,600 + H_f)$
		冷暖房平均COPが1.00以上の熱源機器を採用	20			
		上記に掲げるもの以外	0			
ポイント(点数の合計)			(A)	45	補正点(B)：表第2-2のJ ₀	
地域：Ⅲ地域	用途：事務所等	補正点	(B)	65		
ポイント(A)+(B)				110		